

日本財団から福祉車両／田辺 ふたば第二作業所に

(2025年4月5日 紀伊民報掲載)



日本財団の助成を受けて購入した施設利用者の送迎車両(田辺市文里1丁目で)

田辺市文里1丁目のふたば第二作業所に3月下旬、日本財団からの助成金を受けて購入した新車両が納車された。施設利用者の送迎に利用する。

同施設は知的・身体障害者などを対象に就労支援を行っている。45人の利用者のうち、約40人が施設の送迎車を利用している。以前使用していた車両の1台が老朽化し、リース車でもあったため、日本財団の福祉車両助成金事業に応募した。

新車両は8人乗りのガソリン車。ドライブレコーダーや周囲の状況を映し出して運転をサポートするモニターを搭載している。利用者が車に乗り降りしやすいよう、ドアを開くと足場のステップが出てくる仕組み。価格は約350万円で、そのうち7割を助成金で賄っている。ふたば第二作業所の松下直樹施設長(44)は「より安心、安全に利用者を送迎することができる。大変ありがたい」と話した。